アドベンチャートラベルガイドの目標設定について

1 第1回AT部会で事務局より提案した内容

-(1) 北海道アドベンチャートラベルガイド認定者数

分野	人数	分野	人数
山岳(夏山)	3	山岳(冬山)	3
自然	4	カヌー	2
ラフティング	2	トレイルライディング	0
サイドカントリー	0	バックカントリー	1
サイクリング	3	スタンドアップパドルボート	0
スルーガイド	1		
		計	19

- (2) 北海道アドベンチャートラベルガイド数の数値のための参考数値
 - ■「アウトドア事業者等実態調査」(令和3年度実施)
 - ① ATに対する取組状況
 - ② ATについての理解度
 - ③ ガイド業の収入実績ガイド業の収入実績600万円以上の割合:9.1%
 - 北海道アウトドア活動振興推進計画における指標 令和7年度までのAT対応商品数:177商品
 - ■ATWS2023のPSAのコース数:15コース



2 第1回AT部会で委員の皆様から出された意見

北海道ATガイドの目標設定→増加。特にスルーガイドを確保。ガイド候補のリストアップ (鈴木委員)

ATガイド資格制度をパスする人を北海道は増やさなければいけないというのはこれまでの ATの取組みの文脈上、間違いない流れ。

(矢ヶ崎部会長)

第一段階は、動いて数というよりも中身がしっかりできている方の数を固めていくっていう 第一段階を経ないと、その先に広がっていくところが見えてこない。そういう実態を踏まえた 数字っていうところ、落としどころにしていかないと、説明がつかない。



3 事務局案

(1)ATWS2023 PSA及びDOA採択コースにおけるガイドのうち、

道認定ATガイド・・・・・・11人

・ATガイド認定に必要な技術的要件を満たす アクティビティガイド・・・・・・・・42人

小計68人

·通訳案内士·····15人

8人

(2)上記(1)以外の道認定ATガイド······· 合計76人

(3)その他(業界団体への周知、技能能力向上研修受講生) 24人

※(1)+(2)+(3)=100名